

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	高1年 2名		学ぼう!英語

年間目標	(知及技) 知識及び技能		英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ力を養う。（小学部段階）				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりすることができる基礎的な力を養う。（小学部段階）				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		外国の文化に触れながら、言語の関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（小学部段階）				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	2	(学・人) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介ができる。	(主学) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介をしようとしている。	・英語で挨拶、自己紹介と他己紹介	・前年度の振り返り。 基本文を使って、友達と自己紹介をする。	国語・社会・家庭科・職業
	5月	4	(知及技) ローマ字の大文字と小文字を正しく書けたり、読めたりする。	(知・技) ローマ字の大文字と小文字を正しく読み書きしようとしている。	・アルファベットとローマ字	・ワークシートを使って練習する。	職業
	6月	4	(思判表力) 自身の好きな物や欲しいものをI like～.やI want to～.を使って答えた後、相手に質問することができる。	(思・判・表) 自身の好きな物や欲しいものをI like～.やI want to～.を使って答えた後、相手に質問しようとしている。	・好きな物や欲しいもの	・ワークシートや例文を用いて練習する。 ・ペア学習を行い、実際の会話を練習する。	国語・音楽・美術・家庭科・職業・体育
	7月	2	(思判表力) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章が書ける。	(思・判・表) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章を書こうとしている。	・英会話I	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語・数学・社会・理科・音楽・美術・家庭科・職業・体育
2 学期	9月	4	(思判表力) 自分や友達の1日を答えることができる。	(思・判・表) 自分や友達の1日を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語・数学・社会・理科・音楽・美術・家庭科・職業・体育
	10月	4	(思判表力) I can～.などを使って、動作を表す表現を答えることができる。	(思・判・表) I can～.などを使って、動作を表す表現を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語・理科・美術・音楽・家庭科
	11月	4	(学・人) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付く。	(主学) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付いていく。	・外国の文化	・ALTの住んでいた国について紹介する。 ・日本でも聞き馴染みのある外国の歌や行事等の外国文化を視聴覚教示を用いて伝える。	国語・数学・社会・理科・音楽・美術・家庭科・職業・体育
	12月	3	(思判表力) (学・人) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話ができる。	(思・判・表) (主学) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話をしようとしている。	・英会話II	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語・数学・社会・理科・音楽・美術・家庭科・職業・体育
3 学期	1月	2	(知及技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現できる。	(知・技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現しようとしている。	・数の応用 (1億まで) 、曜日、月、四季の行事などの学習	・ゲームを活用し、物を数えながら英語で数字を表現する。	国語・数学・社会
	2月	4	(学・人) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付く。	(主学) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付いていく。	・外国の文化	・ALTの住んでいた国について紹介する。 ・日本でも聞き馴染みのある外国の歌や行事等の外国文化を視聴覚教示を用いて伝える。	国語・理科・美術・音楽・家庭科
	3月	2	(思判表力) (学・人) 3学期に学んだ表現を使って簡単な会話ができる。	(思・判・表) (主学) 3学期に学んだ表現を使って簡単な会話をしようとしている。	・英会話III	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語・音楽・美術・職業・体育
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・提出物の状況	・授業 (実技、実習を含む) に対する取組姿勢 ・実技テスト	・単元テスト ・小テスト	・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度		

## 令和7年 高等部 2年 (Ⅱ課程久米島高校分教室) 外国語科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	高2年 2名		ワークシート

年間目標	(知及技) 知識及び技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くこと慣れ親しみ、聞くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようする。(高1段階)					
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。(高1段階)					
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高1段階)					
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	2	(学・人) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介ができる。	(主学) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介をしようとしている。	・英語で挨拶、自己紹介と他己紹介	・前年度の振り返り。 ・基本文を使って、友達と自己紹介をする。	国語、社会、家庭科、職業
	5月	4	(知及技) ローマ字の大文字と小文字を正しく書けたり、読めたりする。	(知・技) ローマ字の大文字と小文字を正しく読み書きしようとしている。	・アルファベットとローマ字	・ワークシートを使って練習する。	職業
	6月	4	(思判表力) 自身の好きな物や欲しいものをI like～やI want to～を使って答えたたり、相手に質問することができる。	(思・判・表) 自身の好きな物や欲しいものをI like～やI want to～を使って答えたたり、相手に質問しようとしている。	・好きな物や欲しいもの	・ワークシートや例文を用いて練習する。 ・ペア学習を行い、実際の会話を練習する。	国語、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	7月	2	(思判表力) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章が書ける。	(思・判・表) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章を書こうとしている。	・英会話I	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
2学期	9月	4	(思判表力) 自分や友達の1日を答えることができる。	(思・判・表) 自分や友達の1日を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	10月	4	(思判表力) I can～などを使って、動作を表す表現を答えることができる。	(思・判・表) I can～などを使って、動作を表す表現を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語、理科、美術、音楽、家庭科
	11月	4	(学・人) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付く。	(主学) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付いていく。	・外国の文化	・ALTの住んでいた国について紹介する。 ・日本でも聞き馴染みのある外国の歌や行事等の外国文化を視聴覚教示を用いて伝える。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	12月	3	(思判表力) (学・人) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話ができる。	(思・判・表) (主学) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話をしようとしている。	・英会話II	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
3学期	1月	2	(知及技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現できる。	(知・技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現しようとしている。	・数の応用 (1億まで)、曜日、月、四季の行事などの学習	・ゲームを活用し、物を数えながら英語で数字を表現する。	国語、数学、社会
	2月	4	(学・人) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付く。	(主学) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付いていく。	・外国の文化	・ALTの住んでいた国について紹介する。 ・日本でも聞き馴染みのある外国の歌や行事等の外国文化を視聴覚教示を用いて伝える。	国語、理科、美術、音楽、家庭科
	3月	2	(思判表力) (学・人) 3学期に学んだ表現を使って簡単な会話ができる。	(思・判・表) (主学) 3学期に学んだ表現を使って簡単な会話をしようとしている。	・英会話III	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語、音楽、美術、職業、体育
留意点 引継等							
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>・三観点の確認</li> <li>・授業 (実技、実習を含む) に対する取組姿勢</li> <li>・課題の処理意欲、態度</li> <li>・理解度、習得度</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物の状況</li> <li>・実技テスト</li> <li>・単元テスト</li> <li>・小テスト</li> </ul>					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	高3 2名		

年間目標	(知及技) 知識及び技能	外国語の音声や文字、語彙、表現、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。(高2段階)					
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。(高2段階)					
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(高2段階)					
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(学・人) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介ができる。	(主学) 英語の基本的なあいさつと自己・他己紹介をしようとしている。	・英語で挨拶、自己紹介と他己紹介	・前年度の振り返り。 ・基本文を使って、友達と自己紹介をする。	国語、社会、家庭科、職業
	5月	4	(思判表力) 自身の好きな物や欲しいものをI like～.やI want to～.を使って答えたり、相手に質問することができる。	(思・判・表) 自身の好きな物や欲しいものをI like～.やI want to～.を使って答えたり、相手に質問しようとしている。	・好きな物や欲しいもの	・ワークシートや例文を用いて練習する。 ・ALTや教師と実際の会話を練習する。	国語、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	6月	4	(思判表力) 自分や友達の1日を答えることができる。	(思・判・表) 自分や友達の1日を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	7月	3	(思判表力) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章が書ける。	(思・判・表) 1学期に学んだ表現を使って簡単な会話や文章を書こうとしている。	・英会話Ⅰ	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
2 学期	9月	4	(思判表力) 基本的な表現を用いて夏休みの思い出を発表することができる。	(思・判・表) 基本的な表現を用いて夏休みの思い出を発表しようとしている。	・夏休みの思い出	・絵カード等を使って夏の単語を学習し、夏休みの思い出について文章を書いたり発表をしたりする。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	10月	4	(思判表力) I can ～.などを使って、動作を表す表現を答えることができる。	(思・判・表) I can ～.などを使って、動作を表す表現を答えようとしている。	・動作を表す表現	・絵カードを使ってゲームをしたり、例文を提示し理解を促す。	国語、理科、美術、音楽、家庭科
	11月	4	(学・人) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付く。	(主学) 外国の歌、名産、習慣などを知り、それぞれの良さや日本との違いに気付いている。	・外国の文化	・ALTの住んでいた国について紹介する。 ・日本でも聞き馴染みのある外国の歌や行事等の外国文化を視聴覚教示を用いて伝える。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
	12月	3	(思判表力) (学・人) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話ができる。	(思・判・表) (主学) 2学期に学んだ表現を使って簡単な会話をしようとしている。	・英会話Ⅱ	・これまで学習した語を用いて会話練習を行う。	国語、数学、社会、理科、音楽、美術、家庭科、職業、体育
3 学期	1月	2	(知及技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現できる。	(知・技) 数の数え方、月日、曜日、天気、行事などを英語で表現しようとしている。	・数の応用(1億まで)、曜日、月、四季の行事などの学習	・ゲームを活用し、物を数えながら英語で数字を表現する。	国語、数学、社会
	2月	4	(思判表力) 高校生活を振り返り、3年間の思い出を発表することができる。	(思・判・表) 高校生活を振り返り、英単語を用いて3年間の思い出を発表しようとしている。	・3年間のまとめ	・写真や動画を通して3年間を振り返り、英単語を用いて発表する。	国語、理科、美術、音楽、家庭科
留意点 引継等							
評価方法	・三観点の確認 ・提出物の状況	・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・単元テスト	・課題の処理意欲、態度 ・小テスト	・理解度、習得度			